



桃里の風

射水市立中太閤山小学校
学校だより第3号
令和8年6月12日発行
校長 堀 かおり
Email: nakataikoyama@imizu.ed.jp

放課後の遊び場開放事業がスタート！

6月1日(月)より、放課後の遊び場開放がスタートしました。事業開始に先立ち5月29日には「見守り員への説明会」、5月30日には「児童への利用オリエンテーション」を行いました。現在のところ、利用希望者は157人、見守り員の登録は12人と、たくさんの方に申込み・登録いただいています。

オープンの日、子供たちは友達と誘い合って嬉しそうに受付し、はじける笑顔でグラウンドや体育館に飛び出していきました。グラウンドでサッカーをする子供、鉄棒をする子供、体育館でドッジボールをする子供、バスケットボールのシュート練習をする子供、ふれあいルームで宿題をする子供等、過ごし方は様々です。異学年が一緒になって遊ぶ姿も多く見られ、手の平に傷をつくった子供に、上級生が自前の傷バンを貼ってあげる姿もありました。放課後ならではの関わり合いが、たいへん微笑ましかったです。

たっぷりの時間と空間の中、仲間とのびのび遊ぶ経験は、必ず子供たちの健全育成につながると確信しました。また、そこに地域の方が関わり見守ってくださることにより、豊かな地域づくりにも、きっとつながっていけると強く思いました。

事業開始に至るまで、様々な不安や膨大な準備作業がありましたが、多くの方々のご尽力により、実現することができました。事業主体の射水市教育委員会様、多大な協力をいただいた学校運営委員会および「推進チーム」の皆様、見守り員に登録して下さった地域の皆様、この事業を理解し実現に向けて後押しして下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

中学生との合同あいさつ運動

今年度より、小杉南中学校との「合同さわやかあいさつ運動」を展開しています。4月以来、3年→2年→1年と学年ごとに多くの生徒があいさつ運動に来てくれました。中学生の迫力に押されて最初は戸惑っていた中太っ子たちですが、次第に慣れて元気に「おはようございます」と返せるようになってきました。

小杉南中学校では、廊下ですれ違うときもしっかりとあいさつできる生徒が多いそうです。とても素敵ですね。中太っ子たちも中学生をお手本にしながら、自然なあいさつが身に付くようになってほしいです。



【入室の受付をする子供たち】



【旧担任と言葉を交わす中学生】

プールそうじ・プール開き

6月2日(火)にプール掃除が行われました。6年生は水槽の中を、5年生はプールサイドや更衣室等の水槽以外を担当し、ピカピカにしてくれました。全校のために汗をかいてくれて本当にありがとう！

6月11日(木)には、キラキラと水面が光るプールを囲み、全校でプール開きを行いました。体育委員会の「かぶとむし(か)けない(ふ)ざけない(と)びこまない(む)りをしない(っ)っかり〇〇する)の約束」について説明を聞いた後、上級生の模範水泳を見ました。

プール開きの儀式のあとは、お待ちかねの入水タイムです。学年ごとに、わずかな時間ですが順に水着に着替えて入水しました。冷たいシャワーに子供たちは思わずキヤー。歓声がこだましました。今年も安全に学習を進め、少しでも遠く速く泳げるように、泳力を伸ばしてくれることを願います。



【プールそうじをする6年生】

各学年の活動の様子を紹介します

1年 2年と合同校外学習

2年生の指示をしっかりと聞いて、楽しくファミリーパークを楽しみました。



2年 ものづくり教室

フラワーアレンジメントに挑戦しました。素敵なお花が家族へのお土産になりました。



3年 昆虫の授業

地域ボランティアの方にジャコウアゲハや昆虫の成長について教わりました。



4年 社会科見学

和田川浄水場に行き、水道から美味しい水が出る理由を見つけてきました。



5年 保育園訪問

近隣の保育園に行き、園児が楽しめるように工夫した遊びをしてきました。



6年 租税教室

税がどのように生活に役に立っているのか学びました。1億円も触ってみました。



この二次元コードからホームページを見ることができます。ほぼ毎日更新し、子供たちの活動の様子や行事予定、各種おたより等をのせています。ぜひご覧になってください。